

いきいきとした町づくりをめざして

議会だより

# からうら

No.48

2009.7.31発行

21年度  
補正予算を可決 — 2

委員会ハイライト — 4

7 議員が一般質問

— 6 ▶ 12  
でけとんで〜〈追跡レポート〉 — 13  
スポーツクラブ紹介 — 14

気分そう快  
大空へ!



阿波勝浦八景 フライトパーク

# 緊急雇用対策事業に2,370万円

(6カ月の期間限定)

6月  
定例会

## ◎ 一般会計補正予算の主なもの ◎

- 緊急雇用対策事業として
  - 保育園児の保育中の病気に対応する  
看護師の雇用 ..... 541万円
  - へんろ道の測量業務委託 ..... 492万円
  - 地域安全安心パトロール事業 ..... 489万円
- 英語教育改善調査研究事業 ..... 440万円



へんろ道 世界遺産登録に向けて

## 四国八十八カ所 鶴林寺のへんろ道 世界遺産への推進事業として 約五百万円を可決

六月定例会は十日から十九日までの十日間開かれ、二十一年度補正予算や職員の給与に関する条例改正の専決処分、議員提出の意見書、人権擁護委員の推せん、副議長選出などについて審議し、全員一致で可決しました。

### 議員提出議案

#### ● 生活保護の母子加算の復活を求める意見書

生活保護の母子加算ができてから六十年目の今年、数年間の減額措置を経て三月末で全廃された。

#### 提出先

内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、厚生労働大臣、県選出国會議員

#### 副議長に松田貴志議員を選出



大西一司副議長の辞任に伴い、新副議長に松田貴志議員を指名推せられました。

# 二十二年度予算 前年比八%減

## 東部広域農道

### 整備促進特別委員会

六月八日に委員会を開き、二十年度の事業報告と二十一年度の事業計画について説明を受け、審議した後、現地視察を行いました。

二十一年度

予算は一億五百万円で、県の経済対策の関連で予想よりは減額幅が少なかった。

午後からは、期成同盟会、県担当者との合同会議が開かれ、今後の見通しについて議論したが、県から来年度予算は、今年度並みの確保をめざしたいと説明があった。



与川内工区を現場視察

## 委員会構成が

### 変わりました

#### 総務産建常任委員会

- ◎ 委員長 国清一治
- 副委員長 森本志守
- 委員 松田貴志
- 委員 大西一司
- 委員 西浜勝己

#### 文教厚生常任委員会

- ◎ 委員長 節公一
- 副委員長 山野忠男
- 委員 井出美智子
- 委員 川端雅夫
- 委員 森健

#### 議会広報常任委員会

- ◎ 委員長 大西一司
- 副委員長 松田貴志
- 委員 節公一
- 委員 国清一治
- 委員 川端雅夫

#### 議会運営委員会

- ◎ 委員長 西浜勝己
- 副委員長 森本志守
- 委員 国清一治
- 委員 松田貴志

## 第1回臨時議会

◆ 議会選出の監査委員として

**大西一司議員の選任に  
同意しました**



西浜勝己監査委員の任期満了に伴う後任の監査委員に、大西一司議員の選任に同意しました。

#### 人権擁護委員

**大久保十祈子氏(今山)の  
推せんに同意しました。**

五月十九日に臨時議会を開き、条例の一部改正などについて審議し、可決しました。

#### 主な議案

● **勝浦町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(専決)**

(国保会計の余剰金や景気後退による生活支援を重視し、前年度税率を基本に応能・応益比率を調整した国保税に改正)

● **勝浦町税賦課徴収条例の一部を改正する条例(専決)**

(個人住民税の住宅ローン特別控除を新設)

## 総務産建常任委員会

六月二日に委員会を開き、各担当課から補正予算などについて説明があり審議しました。

### ボーナスをカット

総務税務課長から

六月に支給される期末手当、勤勉手当が職員で〇・二カ月分、特別職で〇・一五カ月分カットになると説明がありました。

**問**

金額でどれくらいの削減になるのか

**答**

三十七歳、子供二人のモデルケースで約六万円、総額で約八百万円の削減になる。

### 集会所の

### バリアフリー化

産業建設課長から

集会所のバリアフリーなど、平成二十年度の繰越明許費について説明がありました。

**問**

四百三十万円の予算で二カ所の集会所をバリアフ

リー化することになっているが、予算を超過した場合は。

**答**

現在、予算額に達していないが、オーバーする分については二十一年度の緊急経済対策交付金で対応する。



バリアフリー工事が始まった横瀬集会所

## 文教厚生常任委員会

六月三日に委員会を開き、勝浦病院から決算状況、各担当課から補正予算などについて説明があり審議しました。

### 勝浦病院

### 単年度収支で黒字

勝浦病院事務局長から

平成二十年度病院事業特別会計決算状況について、収益八億一千四百七十七万七千円、費用八億三百八十六万円で単年度収支で一千九十一万七千円の黒字となりました。

**問**

外来患者数が約二千五百人減っているが原因は何か。

**答**

整形外科の診療日の減、薬の長期投与などが考えられる。

### 鶴林寺

### へんろ道を世界遺産に

教育委員会事務局長から

一般会計補正予算の国の緊急雇用創出事業で「四国へんろ世界遺産推進事業」の説明がありました。

**問**

鶴林寺のへんろ道は生名と棚野の二カ所あるが。

**答**

今回は生名側の整備だが、棚野側については県と協議したい。

### 中山・西岡住宅廃止

住民課長から

勝浦町単独住宅である中山・西岡住宅取り壊しに伴う「設置及び管理に関する条例」の廃止について説明があった。

**問**

住宅取り壊し後の跡地利用は。

**答**

更地としてしばらくは町で管理する。



取り壊される中山町営住宅

## 交流活動紹介

# お盆を楽しく

若草会(西岡)



ヤットサー ヤットサー!

西岡の交流活動グループ「若草会」は、平成元年に商店街を中心とした活性化に向け、現在、二十人の会員が活動しています。

寂しくなりかけた商店街。昔は町内各地域に阿波踊りの連があり、旧盆の八月十四日から十六日には商店街に連が練り出し大にぎわいでしたが、今では連も少なく踊りも徳島市内中心となっています。

町内でのお盆のにぎわいは

十六日の横瀬J A前広場だけになっていたので、西岡でも「お盆を楽しく、にぎやかさを呼び戻そう」と活動を始めました。

昨年、結成二十年を迎え、今年から再スタートしてさらにお盆をグレードアップするため、夜店を増やしたり、「ミニコンサート」も計画しています。ぜひ、お盆の十六日はおいでください。

(会長・鈴木 学)



## 防災シリーズ



# 火災想定訓練を実施

坂本消防予備隊

坂本地区の自主防災組織は「消防予備隊」と名付けていますが、坂本地区には以前から正月の七日に第一分団の分団長経験者が全員寄り合って、地区の防災・安全を考える「七日会」があり現在も続いています。昭和六十二年に町内で初めて予備隊を結成し現在に至っています。



活動は分団の補佐的立場で、分団とともに火災を想定した訓練も行い、防災意識の高揚を図っています。

また、坂本地区には「鎮火祭」として、四月に一年を通じて活動の安全を祈願する伝統ある行事も行っています。

今後の活動としては、昼間にはほとんどの団員が地区外に出ている状況から、自主防災の活動がますます重要であり、災害時には区会、婦人会、「ふれあいの里さかもと」などの連携が必要となります。

(予備隊長・末広孝好)

# 「もてなしの町」に案内板等の整備を

## 整備に向け 補正予算で対応（町長）

国清 一 治議員



迷うことが多いと聞くが、その整備はどうなっているのか。今後「もてなしの町」を新たなキャッチフレーズにしてはどうか。

### 問

勝浦町には二十番札所鶴林寺があり、町民の「お接待・もてなし」の心は古く、県下でも際だっている。

この鶴林寺を「国の史跡指定」とするため、県が調査・整備を始めているがその経緯は。

また、町内には案内板等が少なく、訪れた人が道に



鶴林寺への案内板が必要（沼江バイパス）

### 答 教育長

鶴林寺の参道は「歴史の道・阿波の遍路道」として、また、「世界遺産暫定リスト」の指定を受け、寺所有地分につき県が調査を始めている。その関連として町も調査・整備を進め「国の史跡指定」を受けたい。

### 答 町長

案内板等の整備については補正予算で対応したい。「もてなしの町」は新たな観光パンフレット作成のなかでも検討したい。

## 若者が活きる 農業再編を

### 園地再編を進める （産業建設課長）

若者が生活のできる農業に向けて、優良園地への再編、規模拡大が必要である。現在、実施している「みかん園地再生事業」の状況と今後の展望は。



みかん園地再生事業（坂本）

### 答 産業建設課長

「みかん園地再生事業」の状況は、坂本地区で九十アールが伐採・整地作業が完了し、今後、十二アールの整備を予定している。また、区域の拡大、人員など検討したい。

## 安心と言える 防災対策を

### 九月六日に防災訓練 （総務税務課長）

安心できる防災対策に向け、防災会議を開き計画の見直しをしたのか。今年の防災訓練の日程と

### 答 総務税務課長

その内容は、また、地震対策として「家具転倒防止金具の設置事業」が進められているが、その状況と今後の取り組みは。地域防災計画は一部見直しをしているが、防災会議は近年開いていない。今年の防災訓練は九月六日に実施する。消防団と自主防災組織と連携し、住民の防災意識の向上を図りたい。

### 答 産業建設課長

「家具転倒防止金具の設置事業」は予算二百二十万円で、現在、十一件の申込みがある。今後、申込者が多い場合は予算等検討したい。

## その他の質問

- 活かされるか
- 「国の経済対策」
- 中山間地域
- 直接支払制度の行方
- どう活かす
- 自主防災組織

## 勝浦みかん 新品種への取り組みを

### 試験調査を進める

(産業建設課長)

山野忠男議員



**答** 産業建設課長

新品種の調査・研究として現在、営農指導員を中心に柑橘類約四十六種類抽出しており、今後、県果樹研究所、J A、生産農家と連携し試験調査を進める。

**問**

温暖化が進むなかで、従来の品種では隔年結果が出て浮皮も多く、糖度・酸度も低く、二十年産では一部着色の遅れが出るなど、品質の悪いみかんがあった。

今後、温暖化や気候の変動に対応できる新品種への改良が必要である。町としての対応策は。

**勝浦中学校改築  
進ちよく状況は**

判定委員会での耐震審査  
(教育委員会事務局長)

**問**

学校施設は、児童や生徒が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、災害時には地域住民の避難場所として安全性

の確保が極めて重要である。「学校改築・改修検討委員会」から答申が出されたが、その後の進ちよく状況は。また、特色ある学校づくりとは。

**答** 教育委員会事務局長

五月十五日に耐震診断判定委員会へ診断書を提出し、数力所の指摘を受け六月初旬に再提出。六月十五日の判定委員会で審査し、現在、保留となっている。

**答** 町長

学校の耐震化は子供の安心・安全面から有利な財源補助を使い、一日も早く着手したい。

**答** 教育長

特色ある学校づくりとして、学校支援地域本部事業、ホタルの飼育、校庭の樹木のせん定など行っている。

**点在集落の  
水源確保を**

調査中であり  
対応したい(町長)

**問**

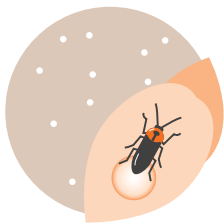
町内で昨年は七件、今年は二件の火災が発生した。特に坂本地区の火災は標高が高く消火活動が困難であった。今後、点在している集落の水源、貯水槽の整備など水利の確保が必要である。また、坂

**答** 総務課長

坂本黄檗地区の貯水槽は農業用にも利用しており、かなり老朽化している。修理するか新設するか地元関係者と協議し対応したい。

**答** 町長

町では既存の防火水槽、消火栓、水道、畑総、谷水などを調査している。データーを集積し水源施設の新設など対応したい。



老朽化している防火水槽 (坂本)

## 火災報知器 設置に助成を

### 経済危機対策事業で 検討する（町長）

部 公一 議員



**問**

平成二十三年度までに住宅の寝室と階段の踊り場に火災報知器の設置が法律で義務付けられている。今回の緊急経済対策の事業として、火災報知器の設置に助成して普及を図れば、雇用の創出、取り扱い業者の経済効果、住宅の安全・安心につながると思うが。



火災報知器設置で安心

**答 町長**

町民の安全な暮らしを守るという観点から、二十一年度の経済危機対策事業で前向きに検討する。

## 中央商店街 公衆トイレの 設置を

**問**

中央商店街を利用する買い物客やバスの時間待ちをする人、お遍路さんなどトイレが必要なときに利便性を図るため、公衆トイレの設置に強い要望があるが。

**答 町長**

用地の確保と維持管理ができるということが前提になる。県内産木材を使用した場合に補助金制度があるので、公衆トイレの設置が商店街の振興につながるのかを含め検討したい。

**道の駅**

### 誠意ある 用地交渉を

**問**

「道の駅」推進に一番大事な用地の確保について、地権者に対し十分な説明がされていない。もっと誠意を持ってきめ細

**答 副町長**

正式な測量が終わっていないため具体的な説明が出来ていなかった。測量・設計が発注されたので、早急に地元関係者との説明会を開く予定である。

地権者には誠意を尽くし理解してもらおうよう努めた。 「よつてネ市」の建て替



トイレ設置の要望が強い中央商店街

え関連については、スケジュールが非常に厳しいと認識しているので、JAと十分な協議をして行きたい。



仁木副町長

**答 町長**

私も用地交渉には先頭に立ち、地権者に協力してもらおうよう努力する。



## 離職者の 国保税減免を

### 国の通達に基づいて対応

(総務税務課長)

井出美智子議員



### 答 総務税務課長

離職者への対応は、国の通達と町の要領に基づいて対応して行く。  
減免制度の周知は、納税通知書の異議申し立て時に行う。

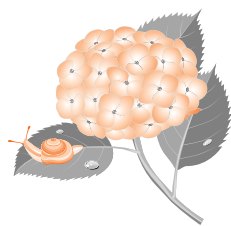
### 答 町長

基金の活用については、住民負担と将来の国保会計を考え対応して行く。

### 問

国から離職者の国保税減免を推進するよう通達が出されているが、具体的にどのように取り組むのか。減免基準を明確にして町民に周知するべきでは。

また、国保会計の一億円の基金と三億円余りの繰越を活用しては。



## インターネットを使わない 世帯への補助を

### 問

ケーブルテレビ事業でインターネットを使わない世帯から「料金が高すぎる。東みよし町や海陽町のように安く使えるようにして欲しい」との要望がある。料金改正が無理ならば、町が年間百万円余りの予算で、低所得の高齢者世帯を対象に、月千円の補助ができるので援助をしたらどうか。

### 答 町長

長期契約なので制度変更

### 問

## 母子、父子家庭 生活が困っている 世帯に援助を

は難しいが、補助については同じ事業で整備している佐那河内村や神山町などに聞いてみたい。

貧困が広がる今こそ、子供たちへの手厚い援助が求められる。親の経済力で子供の未来に差があってはならない。町民の実態をよく把握し、相談体制を充実させる必要がある。

### 答 教育委員会事務局長

就学援助の申請数、児童生徒数に占める認定率は、年度ごとに下がって来ている。

### 答 住民課長

県の母自立支援員が実情把握や相談事業をしている。町にも母子寡婦福祉会や父子会があり、引き続き制度の周知に努めて行く。

### 答 教育長

経済的理由で高校進学に差はない。

### 答 町長

認定基準は、従来通りの一・三倍で行く。



テレビだけの世帯に援助は

## 新型インフルエンザ 冬季流行への備えは

### 加湿器の設置を検討

(教育委員会事務局長)

森本 守議員



#### 答 教育委員会事務局長

インフルエンザに対する教職員の研修は、県教委のマニュアルをもとに実施している。今後の対策としては学校の「保健だより」でマスクの常備、児童、生徒に正しいうがいや手洗いの励行を徹底して行きたい。

加湿器の設置は学校により差があるので検討する。

#### 答 病院事務局長

四月に事務職員、医療スタッフとともに防護具の装着訓練を実施し、五月には今回作成したマニュアルにそって、発熱外来を想定したシミュレーションを三回行った。

**問** WHOは新型インフルエンザの世界的大流行を宣言した。

町の学校や病院、役場などの重要な場所での研修は実施されているのか。

また、それらの場所に加湿器を設置してはどうか。

勝浦病院では医師や看護師の確保、薬剤などの備蓄に問題はないのか。

加湿器は病棟にはあるが、診察室、事務室については検討する。

医師、看護師は現スタッフ以上の確保は難しいので、診察にはマニュアルを順守し細心の注意を払って行く。薬剤などの備蓄は、当面対応できるだけは確保している。

### 「犬返り」上流 川床ならしをしては

#### 問

沼江、石原地区の県道、町道を冠水から守るために「犬返り」上流の川床ならしをしてはどうか。

また、河川に盛り土をしているところがあるが違法ではないのか。

#### 答 産業建設課長

数年前、川床ならしをしたが、今は勝浦川全域砂利採集の許可が出ないので川床ならしは難しい。盛り土してある場所は県の指導で車の撤去をした。

### 消防団員の 安全対策と 補償について

#### 問

消防活動中のけがの内容や、反省点が全団員に周知されていないのではないか。また、補償にどのような差があるのか。

#### 答 総務税務課長

分団長会議や研修会など、あらゆる機会を通して安全確保の注意喚起を促している。公務災害補償については、職務階級と勤務年数をそれぞれ三段階に分けて補償額を定めている。



多くの土砂がたい積している「犬返り」上流

## 道の駅 周辺対策にも重点を

### ワークショップの意見を参考に

(産業建設課長)

大西 一司 議員



### 答 産業建設課長

六月初旬に県、町、JAで今後のスケジュールを協議、用地関係者との説明会を六月末に開き、七月早々に境界立会を行う。その後買収面積、補償価格が決定次第八月下旬から用地交渉に入り、地元関係者とも協議をしながら周辺環境整備などの計画も進めて行きたい。

また、一方で<sup>※1</sup>ワークショップを数回開き、九月には仮想「道の駅」のイベントを実施し、問題点や道の駅のあり方など意見を聞き協議したい。

### 問

「道の駅」事業は今年度より県、町ともに予算化され着手予定だが、今後のスケジュールは。また、住民の意見を広く聞き参考にしたいとのことだが、地権者や地元関係者との協議を深め、周辺対策にも重点をおき、ワークショップと平行して計画を進めるべきだ。

## 中学校改築 計画通り 二十三年度着工か

### 予定通り進める(町長)

### 問

二次診断の<sup>※2</sup>1S値が高く、改築の補助率が低くなっても二十三年度の着工予定は変わらないのか。

また、二次診断結果が遅れているが、プロジェクトチーム等の準備は早く進めるべきだ。

### 答 町長

現在、判定結果が出ていないが、検討委員会の答申を踏まえ計画通り二十三年度の着工をめざす。

### 答 教育長

プロジェクトチームの立ち上げが遅れているが、四月以降改築検討委員会等の必要な準備は進めている。今後、六月末の診断結果を見て、予定している計画がスムーズに実行できるよう努力して行きたい。



ワークショップで花づくりの説明 (勝浦高校)

## 中角通学路改良 進ちよく状況は

### 問

県の二十年度予算で測量を終えているが、その後の計画と取り組み状況は。

### 答 産業建設課長

測量が終了し現在、実施設計を策定中だ。この工区は洪水時に冠水する恐れもあり水路の改修も必要で、現在、水路等の流速調査、改修計画等を作成中だ。計画が完了次第、地元説明会を開催したい。

### ■その他の質問

- 国の経済対策について
- 防災対策について

### ※1【ワークショップ】

住民参加のまちづくりにおける合意形成の手法

### ※2【1S値】

地震に対する建物の強度や粘りを表す指標です。数値が大きいほど耐震性能が高くなります。

# 補正予算の執行 遅すぎる

早期に実施したい（町長）

西浜勝己議員



**問** 国の二十年度の第  
一次、第二次補正予  
算は「十二月末までに完了  
したい」と答弁があったが、  
補正予算は議決されれば直  
ちに実行に移すのが本来の  
姿であるが、どのような認  
識なのか。

また、二十一年度補正予  
算はどのようになるのか。

**答 町長**

補正予算は  
議決し早期に  
事業を実施することが大事  
であると認識している。病  
院関係では三月末で終了し  
ているものもあり、全ての  
補正が十二月末までではない。  
二十一年度補正について  
は職員の意見も聞き、効果  
がある事業を選定するため  
今月中にヒアリングを実施  
する。

## 自主防災組織の 充実を

地域組織と連携を

（福祉課長）

**問**

自主防災組織が全  
地区にできたが、特

別養護老人ホーム、病院、  
保育所など公の施設がある  
地域は、それぞれの事情は  
あるが、災害時に備え各地  
域の自主防災組織と連携を  
図って行く必要があると思  
うが。

**答 福祉課長**

福祉関  
係では保

育所、特養護老人ホームで  
あるが、自主防災組織と連  
携し初期消火など支援をお  
願いしたい。

**答 病院事務局長**

災害時の最優先事項は救  
急処置、入院・外来患者の  
救出・救護の誘導と考えて  
いる。

人員不足を補うため近隣  
地区の支援・協力体制が必  
要である。



松本病院事務局長

## 地籍調査 予算少な過ぎる

**問**

二十一年度の地籍  
調査費は、上勝町が  
一億二千万円で、勝浦町は  
三百三十万円と極端に少な  
い。このままではこの事業  
が中止することになるので  
ないか。この要因は何なの  
か。

**答 町長**

事業が棚野  
地区から中山  
地区に移行する時期であり、  
非常に残念な結果となり申  
し分けなく思っている。

**答 産業建設課長**

この事業は地元の協力と  
町の事務体制が重要であり、

## 町内に 看板等の設置を

**問**

町内にはいろんな  
名所旧跡があるが看  
板が少ない。今からでも設  
置すべきでないか。

**答 町長**

町内には道  
路標識などが  
非常に少ない。二十一年度  
の「地域活性化経済緊急対  
策の交付金」の中で案内板  
等の設置を検討したい。



自主防災組織の消火訓練

# でげとんでい

## 追跡レポート



パート3

「いい質問をしても、町がやらなければ意味はない」と言う住民の声を多く聞く。広報委員会では、答弁に對する追跡を続ける。

**子供の遊び場がない  
遊具の設置を  
早期着工が！  
いまだ設置されず**



遊具の設置が望まれる星谷運動公園

十九年三月議会  
二十年十二月議会

**問** 「子供の遊び場がない、造ってほしい」と子育て中のお母さんの切実な願いがある。

子育て支援策として星谷運動公園に遊具の設置を。

**答** 運動公園は若いお母さんなどのコミュニケーションの場にもなっている。遊具の設置は必要である。

**追跡**

遊具設置の補正予算が今年の三月議会で議決されており、「早期着工」と言うがいまだ設置されていない。

**食育の**

**推進計画は**

**計画は手つかず**

十九年十二月議会

**問** 平成十七年に「食育基本法」が制定され県では計画を立てて推進しているが、町でも計画を

立てて推進すべきである。

**答** 県の計画にそって、地域の特性を活かし食育を進めて行くが、町でも計画策定は必要である。

**追跡**

いまだ計画されていないが担当課では、今年度に「健康増進計画」を策定するので、そのなかで対応することである。



問もなく導入予定のマンモグラフィー

**マンモグラフィー  
勝浦病院に設置**

二十年九月議会

**問** 乳がんは女性のがん死亡率第一位となっている。早期発見のため勝浦病院にマンモグラフィーを設置してはどうか。  
**答** 「住民の健康を守る」との観点から設置したい。

**追跡**

勝浦病院では八月末までには設置されるので、女性は早期発見のため、積極的に利用してください。



# K-Friends

会員数305人  
(7月27日現在)

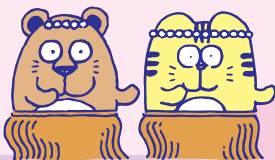
## ケイ - フレンズ

今回のスポーツクラブの紹介は「フラダンス教室」です  
2006年に上映され日本アカデミー賞主要5部門を獲得し、映画界の話題を独占した「フラガール」の大ヒット以来、全国でブームになっています。  
勝浦町でも約20名の女性会員が南国情緒あふれるメロディーに合わせて楽しく練習しています。



富永史代先生

フラダンスは笑顔で踊ることが一番大事です。ストレスが多い現代社会、リズムに合わせて汗を流し、一緒に心のリフレッシュをしましょう。



## フラダンス教室

ハワイの歴史や文化と深く結びついている「フラダンス」古代ハワイ人が海・風・花などのハワイの美しい自然を表現した踊りで、人々の心をいやしてくれます。

### 参加者の声

運動不足解消に最適。あまりハードでないので続けることができます。 田村直美さん

音楽に合わせてみんながそろろうようになって来たので、すごく楽しいです。 山本克子さん

カラフルな衣装を着て踊るので心が弾みます。いつも笑顔で踊るよう心がけています。

大久保十祈子さん



### 練習

毎週金曜日 午後7時~7時50分  
福祉センター 2階

### 問い合わせ・申し込み先

K-Friends事務所 (町民体育館、改善センター)  
電話 0885-42-3671  
FAX 0885-42-3300  
E-mail kfriends@27.fan-site.net  
<http://kfriends.fan-site.net/index.html>



見事に咲いた「月下美人」

今度、日本で皆既日食が観られるのは二十六年後。私は還暦を迎え、孫と一緒に歴史的な天体ショーを見ているのかな？  
(貴志)

七月二十二日に日本では四十六年ぶりに皆既日食が観測されました。鹿児島県トカラ列島悪石島(人口六十八人)では二百人あまりのツアー客が殺到し、民宿だけでは対応できず、悪石小中学校の校庭に多くのテントが張られていました。残念ながら現地では天候不順により観測することができませんでしたが、私をはじめ全国でも多くの人が曇り空を恨めしそうに見上げていたことでしょう。

## 歴史的な天体ショー 「皆既日食」

## 編集後記

